

平成29年 漁業産出額（沖縄県）

－ 漁業産出額は209億円で、前年に比べ7.4%増加 －

【統計結果の概要】

平成29年の漁業産出額は209億3,500万円
 で、前年に比べ7.4%増となった。

これは、海面漁業で1.7%増加し、また
 海面養殖業でも16.8%増加したことによる。

1 海面漁業は123億7,100万円で、前年に
 比べ1.7%増加した。

これは、まぐろ類のうち、めばちの漁
 獲量が大幅に増加したこと等による。

2 海面養殖業は85億6,300万円で、前年
 に比べ16.8%増加した。

これは、もずく類、くるまえびの収獲
 量が増加したこと等による。

図1 漁業産出額の割合(沖縄県)

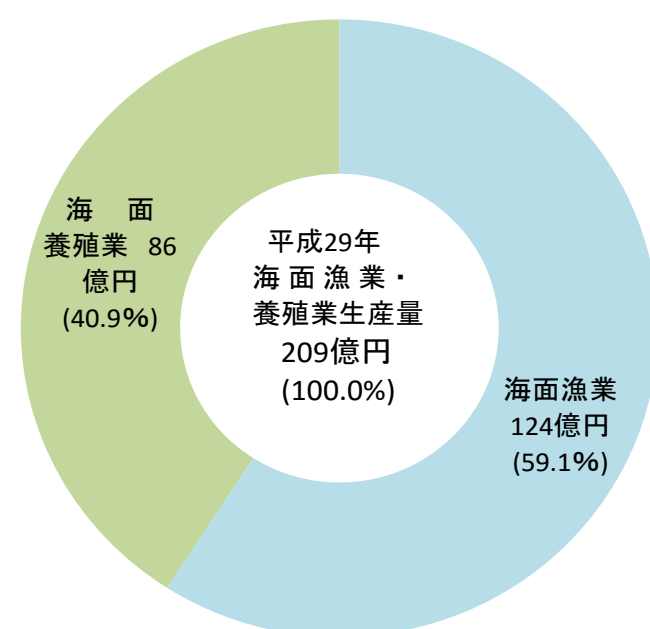


表1 漁業産出額

区分	平成28年	29	対前年差	対前年増減率
	100万円	100万円	100万円	%
漁業産出額計	19,491	20,935	1,443	7.4
海面漁業	12,163	12,371	208	1.7
海面養殖業	7,328	8,563	1,235	16.9
内水面漁業
内水面養殖業

注：表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳が一致しない場合がある。△はマイナス。(以下同じ。)
 内水面漁業・養殖業は、都道府県別に取りまとめは行っていない。

平成29年漁業産出額の公表から、中間生産物である「種苗」を漁業産出額から除外し、種苗生産額として
 参考表章することとした。

・この統計調査の結果は、沖縄総合事務局ホームページの「農林水産部」で御覧いただけます。

【<http://www.ogb.go.jp/nousui/toukei/006787>】

・この統計調査の全国結果は、農林水産省ホームページの「統計情報」から御覧いただけます。

【<http://www.maff.go.jp/j/tokei/>】

◎ 統計結果の利活用
水産業諸施策全般、国民経済計算、産業関連表、県民経済計算の資料等に利用

【参考】

◎ 累年データ

図2 漁業産出額の推移

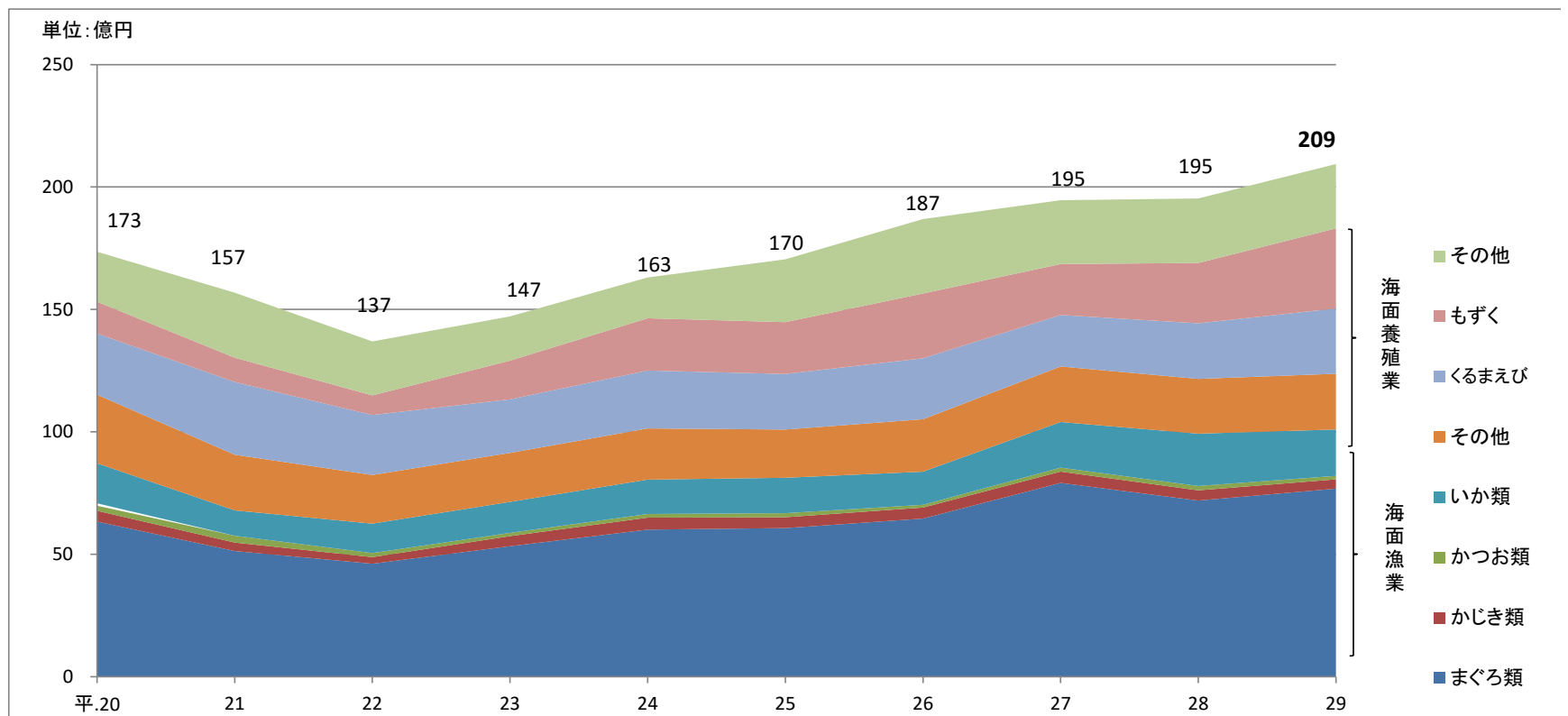


表2 漁業産出額の推移

単位：100万円

区分	平.20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
漁業産出額	17,248	15,668	13,655	14,685	16,251	17,002	18,638	19,414	19,491	20,935
海面漁業	11,418	9,065	8,237	9,140	10,139	10,093	10,515	12,670	12,163	12,371
うち まぐろ類	6,335	5,133	4,615	5,328	6,007	6,069	6,457	7,914	7,194	7,681
かじき類	441	346	269	412	490	444	451	463	418	379
かつお類	206	278	166	133	149	165	113	162	177	142
いか類	1,635	1,036	1,200	1,266	1,403	1,446	1,352	1,863	2,137	1,895
その他	2,801	2,272	1,987	2,001	2,090	1,969	2,142	2,268	2,237	2,275
海面養殖業	5,830	6,603	5,417	5,545	6,112	6,909	8,124	6,744	7,328	8,563
うち くるまえばい	2,500	2,973	2,450	2,188	2,366	2,271	2,491	2,103	2,271	2,666
もずく類	1,295	992	801	1,580	2,134	2,116	2,645	2,080	2,463	3,271
その他	2,035	2,638	2,166	1,777	1,612	2,522	2,988	2,561	2,594	2,627

資料：農林水産省統計部「漁業産出額」

注： その他(海面漁業)：むろあじ類、ぶり類、たい類、さわら類、えび類、かに類、貝類、たこ類、うに類
海藻類(天然もずく等)

その他(海面養殖業)：まだい、くろまぐろ、やいととはた、すぎ、たまん、のり類、その他の海藻類等

統計表

海面漁業及び海面養殖業産出額

魚 種	平成28年	29	対前年増減率
	100万円	100万円	%
漁業産出額計	19,491	20,935	7.4
海面漁業計	12,163	12,371	1.7
魚類計	9,357	9,845	5.2
まぐろ類計	7,194	7,681	6.8
くろまぐろ	142	196	38.0
びんなが	1,373	1,178	△ 14.2
めばち	2,444	3,406	39.4
きはだ	2,903	2,548	△ 12.2
その他のまぐろ類	333	353	6.0
かじき類計	418	379	△ 9.3
まかじき	26	23	△ 11.5
めかじき	184	179	△ 2.7
くろかじき	199	168	△ 15.6
その他のかじき類	9	9	0.0
かつお類計	177	142	△ 19.8
かつお	176	140	△ 20.5
そうだかつお類	1	1	0.0
さめ	16	23	43.8
むろあじ類	4	4	0.0
ぶり類	12	12	0.0
たちうお	18	14	△ 22.2
たい類計	12	11	△ 8.3
ちだい・きだい	8	9	12.5
くろだい・へだい	4	3	△ 25.0
さわら類	15	18	20.0
1) その他の魚類	1,490	1,561	4.8
えび類計	139	148	6.5
いせえび	98	102	4.1
その他えび類	41	47	14.6
かに類計	29	28	△ 3.4
がざみ	19	19	0.0
その他のかに類	10	9	△ 10.0
貝類	261	245	△ 6.1
2) いか類	2,137	1,895	△ 11.3
たこ類	130	125	△ 3.8
うに類	0	0	-
海産ほ乳類	8	12	50.0
その他の水産動物類	6	3	△ 50.0
3) 海藻類	96	70	△ 27.1
海面養殖業計	7,328	8,563	16.9
魚類計	1,596	1,642	2.9
まだい	x	x	x
くろまぐろ	x	x	x
4) その他の魚類	64	83	29.7
貝類	x	x	x
くるまえび	2,271	2,666	17.4
その他の水産動物類	x	11	x
海藻類計	3,330	4,085	22.7
のり類	71	64	△ 9.9
もずく類	2,463	3,271	32.8
5) その他の海藻類	796	751	△ 5.7
真珠	x	x	x
(参考) 種苗生産額			
種苗計	x	x	x

注：・海面漁業

- 1) その他の魚類・・・まち類、いわし類、たかさご類、ぶだい類等
- 2) いか類・・・甲いか、白いか、そでいか等
- 3) 海藻類・・・天然もずく、ひじき等

・海面養殖業

- 4) その他の魚類・・・やいとはた、すぎ、たまん
- 5) その他の海藻類・・・くびれづた(海ぶどう)等

・「x」は、秘密保護上統計数値を公表しないもの

【 統計の概要 】

1 統計の目的

漁業生産活動の実態を金額で推計し、水産行政の推進等のための資料を整備することを目的としている。

2 推計期間

本統計の推計期間は、平成29年1月から12月までの1年間である。

3 推計方法

(1) 海面漁業・養殖業産出額

海面漁業生産統計調査結果から得られる魚種別生産量に、関係団体等から得られる魚種別価格を乗じて推計した。

(2) 内水面漁業・内水面養殖業産出額（全国計のみ）

内水面漁業生産統計調査結果から得られる魚種別生産量に、関係団体等から得られる魚種別価格を乗じて推計した。

(3) （参考）種苗

種苗は、最終生産物となる水産物の生産のために再び投入される水産物（中間生産物）であり、他の都道府県に販売されたものは当該都道府県の最終生産物に計上するが、漁業産出額では、全ての種苗が自県内に投入されるものとみなし県別の種苗の「産出額」は計上しないこととし、参考値として種苗の生産額を掲載した。

4 用語の解説

(1) 漁業産出額とは、海面漁業、海面養殖業、内水面漁業及び内水面養殖業の産出額を合計したものである。

(2) 海面漁業とは、海面において水産動植物を採捕する事業をいう。

(3) 海面養殖業とは、海面又は陸上に設けられた施設において、海水を使用して水産動植物を集約的に育成し、収穫する事業をいう。

(4) 内水面漁業とは、公共の河川、湖沼において水産動植物を採捕する事業をいう。

(5) 内水面養殖業とは、一定区画の河川、湖沼又は陸上において、淡水を使用して水産動植物を集約的に育成し、収穫する事業をいう。

5 その他

この資料の数値は概数値である。確定した数値は平成31年3月刊行予定の「第48次沖縄農林水産統計年報」に掲載する。

【お問合せ先】

内閣府 沖縄総合事務局
農林水産部 統計調査課
TEL：098-866-1671（直通）
FAX：098-860-1180
担当：城間、高安



政府統計

政府統計の総合窓口

(e-Stat)

<http://www.e-stat.go.jp/>